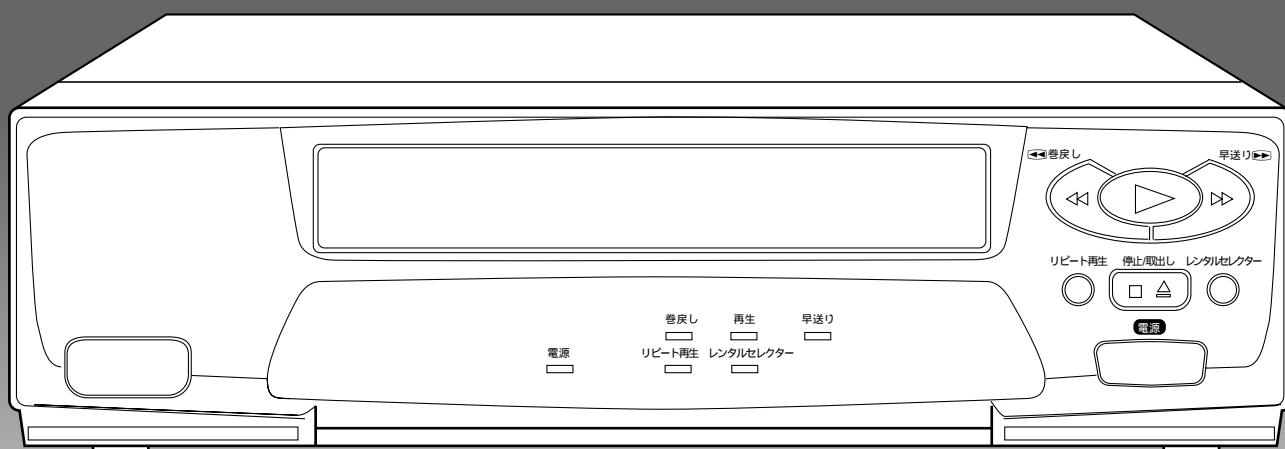




ビデオ・カセット・プレイヤー

型番 **VP-1A**

取扱説明書



はじめに

基本的な使いかた

便利な機能

その他

この説明書と添付の保証書をよくお読みのうえ正しくご使用ください。
お読みになったあとは大切に保存し、わからないことがあったときは
もう一度ご参照ください。

ご使用のまえに

このビデオを正しく安全にお使いいただくために、次の事項に注意してください。

絵表示について

この取扱説明書および製品の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



記号は注意（危険、警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。



⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

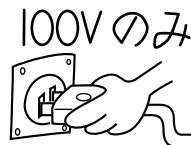


●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

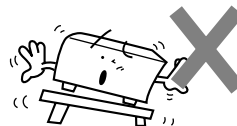


警告

- 本機を表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。



- 本機をぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

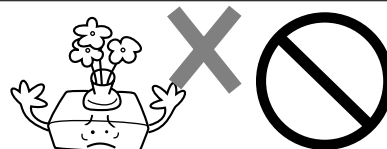


- 本機に水が入ったりしないよう、また、ぬらさないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。また窓辺に設置する際は、窓から水が入り、本機に掛かる恐れがありますので、充分注意してください。

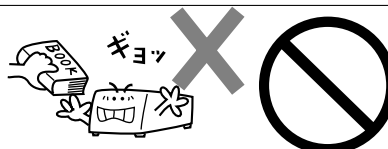


警告

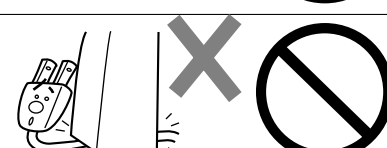
- 本機の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。



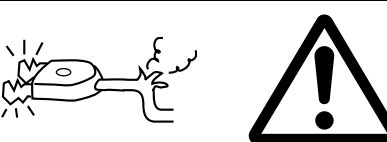
- 本機の開口部（通風孔、ビデオカセットテープの挿入口など）から内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。
＜特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。＞



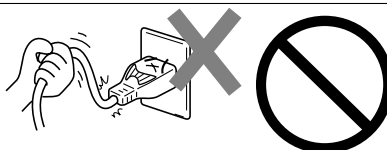
- 電源コードを傷つけたり、破損したりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したり、引っばったりすると電源コードや被膜が破損したり、内部の電線が切れて火災・感電の原因となります。



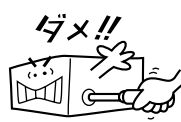
- 電源コードが傷んだら（刃の曲がり、プラグカバーの傷み、芯線の露出、断線など）お買い求めの販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



- 電源コードを加工したり（途中で切断して接続するなど）無理に曲げたり、ねじったり、引っばったりしないでください。コード内部の電線が切れて火災・感電の原因となります。



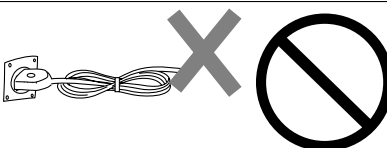
- 本機を改造しないでください。火災・感電の原因となります。



分解禁止

- 本機の裏ぶた、キャビネット、カバーは外さないでください。感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は、お買い求めの販売店にご依頼ください。

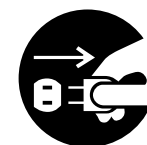
- 電源コードを束ねてご使用にならないでください。発熱の恐れがあり、焼損や発火の原因になります。



- 万一、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源スイッチを切り、その後必ず差し込みプラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して、お買い求めの販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。



- 万一、異物や水などが本機の内部に入った場合は、まず本体の電源スイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜いて、お買い求めの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
＜特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。＞

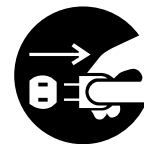


プラグをコンセントから抜くこと

ご使用のまえに

警告

- 万一、本機を落としたり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜いて、お買い求めの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



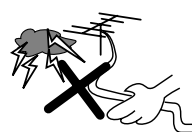
プラグをコンセントから抜くこと

- 風呂場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。



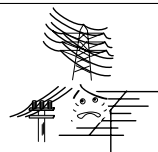
水場での使用禁止

- 雷が鳴りだしたら、アンテナ線には絶対に触れないでください。感電の原因となります。

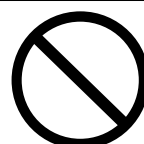


接触禁止

- アンテナは送配電線から離れた場所に設置してください。倒れた場合は感電事故の原因となります。



- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。



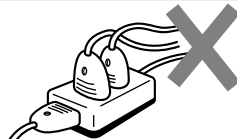
- ボタン電池について（ボタン電池使用機種のみ）

- ボタン電池を取り外した場合は、小さなお子様がボタン電池をあやまって飲むことがないようにしてください。

- 電池は幼児の手の届かないところへおいてください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。



- 電源は、必要に応じてブレーカーやヒューズを設置した専用回路からとってください。また、電源コードを延長したり、タコ足配線はしないでください。発火の原因となります。



- 雨天、降雪時は窓から水が入り本機にかかる恐れがありますので窓辺に設置の際は充分注意してください。

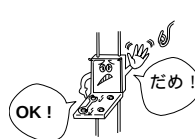


- 電源プラグは、刃及び刃の取付面にほこりが付着している場合はよく拭いてください。火災の原因になります。

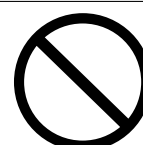


警告

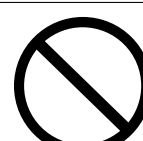
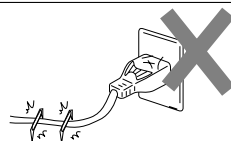
- 電源回路にヒューズが使用されている場合は、指定の容量のヒューズ以外は使用しないでください。火災、感電の原因となります。



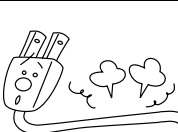
- 電源プラグやコードに水や液体をかけないでください。感電や火災の原因になります。



- 電源コードをステップル等で固定しないでください。コード内部の電線が切れて、焼損や火災の原因になります。



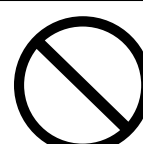
- 電源コードを動かすと電源が入ったり切れたりするときや、コードが部分的に熱いときは、使用しないでください。コード内部の電線が切れているため、使用すると感電や火災の原因になります。



- 電源プラグやコードは乳幼児が触れたり、手の届くところに放置しないでください。感電の原因になります。



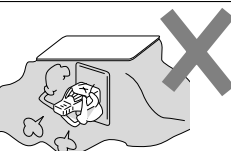
- 電源プラグは中途半端に差し込んだ状態で使用しないでください。感電や発火の原因になります。



- 電源プラグの抜き差しが極端に弱くなったものは使用しないでください。焼損や発火の原因になります。



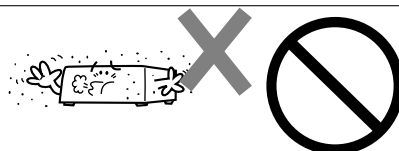
- 電源プラグ・コードを温度や湿度の高いところ（こたつの中やサウナなど）で使用しないでください。感電や火災の原因になります。



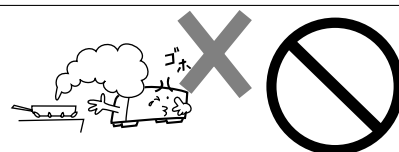
ご使用のまえに

⚠ 注意

- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



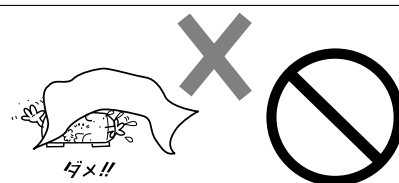
- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



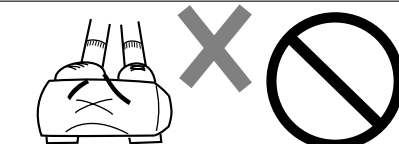
- 本機の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

次のような使い方はしないでください。

- 本機を押し入れ、専用のビデオラック以外の木箱など、風通しの悪い狭い場所に押し込む。
- テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや、布団の上に置く。



- 本機に乗らないでください。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。



- 本機の上に重い物を置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

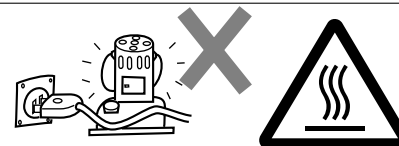


- 小さなお子様がテープ挿入口から、手を入れないようにご注意ください。けがの原因となることがあります。



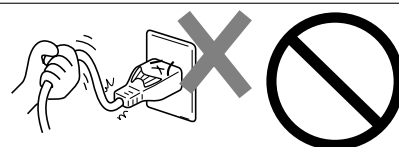
指をはさまれないように注意

- 電源コードを熱器具に近付けないでください。コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。



高温注意

- 差し込みプラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがありますので必ず電源プラグを持って抜いてください。



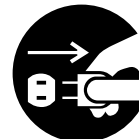
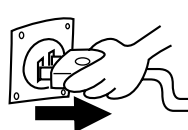
- 移動させる場合は、必ず差し込みプラグをコンセントから抜き、アンテナ線、機器間の接続など、外部の接続線ははずしたことを確認の上、行なってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。また、ビデオカセットテープは取り出しておいてください。



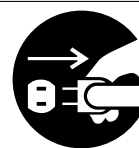
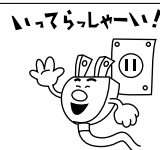
プラグをコンセントから抜くこと

⚠ 注意

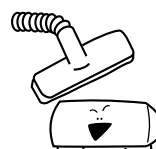
- お手入れの際は安全のため差し込みプラグをコンセントから抜いて行なってください。



- 旅行などで長時間、タイマーを含めて本機をご使用にならないときは（安全のため）必ず差し込みプラグをコンセントから抜いてください。



- 年に一度くらいは内部の掃除を、お買い求めの販売店にご相談下さい。本機器の内部にほこりがたまつたまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行なうと、より効果的です。なお、内部掃除費用については、お買い求めの販売店にご相談下さい。



- 指定されていない電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。乾電池の破裂、液洩れにより、火災・けがの原因となることがあります。



- 本機に電池を挿入する場合、極性表示（プラスとマイナスの向き）に注意し、機器の表示通り正しく入れてください。間違えますと乾電池の破裂、液洩れにより、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。



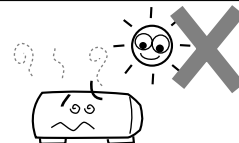
- 本機を持ち運ぶときなどに、強い振動や衝撃をあたえないでください。故障の原因となることがあります。



- 置き場所に注意しましょう。
テレビの近くに置くと、映像や音声に悪い影響を与えることがあります。万一このような状況を生じた場合は、テレビから離してください。



- 熱に注意しましょう。
直射日光の当たる場所や熱器具の近くに置かないでください。熱によりキャビネットが変形し火災、感電の原因になることがあります。



- 海水や塩害に注意しましょう。
海辺にお住まいのかたは窓からの海水や塩害に注意してください。



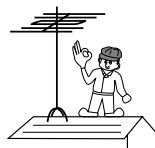
ご使用のまえに

⚠ 注意

- アンテナ工事には技術と経験が必要です。お買い求めの販売店にご相談ください。

- アンテナが倒れた場合の感電事故を防ぐため、送配電線から離れた場所に設置して下さい。

- BS、CS放送受信用アンテナは強風の影響を受けやすいので堅固に取り付け・設置してください。

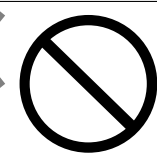
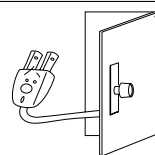


- 乾電池をショートさせたり、分解や加熱、また火の中に投入したりしないでください。破裂したりする危険があります。

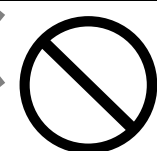
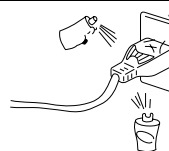


破裂注意

- 電源コードを戸を介して別の部屋へ引き回さないでください。コード内部の電線が切れて、焼損や火災の原因となります。



- 電源プラグに洗剤や殺虫剤をかけないでください。発煙や発火の原因となります。



「結露」に注意しましょう。

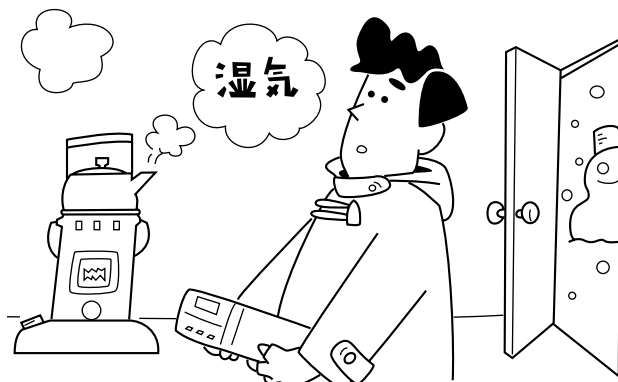
■ 「結露」ってどうなるの？

暖房した部屋の窓ガラスに水滴がつくことがあります。これを「結露」と呼びます。

本機を

- 寒い所から暖かい所へ急に移動させたとき。
- 暖房を始めたばかりの部屋で操作するとき。
- 湿気の多い所で使うとき。
- エアコンのそばなど、直接冷風の当たる場所で使うとき。

など、内部で「結露」が起こり、ビデオカセットテープや装置をいためてしまいます。



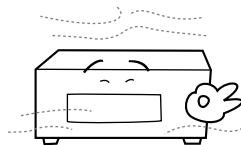
■ 結露センサーがついています

装置内の湿度が上がると自動的に動作を停止し、結露をお知らせするために電源表示が点滅します。



■ よく乾燥させてからお使いください

結露表示が出ているときは、電源ボタンを“入”にしたまま、最低2時間は乾燥のため放置して、湿気がなくなるまで操作しないでください。乾燥すると、結露表示は消えます。



■ 結露が起こりそうなときは

本機を移動させたあとなどはすぐに使用せず、電源プラグをコンセントに差し込み、電源ボタンを“入”にしたまま約30分待ってください。そのあと、結露表示が出ないことを確かめてからご使用ください。

取扱いには？

- 長期間使用しないと機能に支障をきたす場合があります。ときどき電源を入れて作動させてください。

■ 国外では使えません。

本機は日本国内用に設計されています。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。(This video cassette player designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.)



- ご使用にならないときは、必ず停止ボタンを押してからビデオカセットテープを取出し、電源を切ってください。

置き場所は？

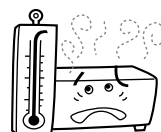
■ 磁気に注意しましょう。

本機やビデオカセットテープに磁石、電気時計、スピーカー、磁気を応用した機器やおもちゃ、磁気応用健康器具など磁気をもっているものを近づけないでください。磁気の影響を受けて、大切な記録が損なわれたりすることがあります。



■ 高温状態をさけてください。

窓を閉めきった自動車の中など、異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。



■ 砂に注意しましょう。

砂浜や砂ぼこりの多い所で使用する場合は、砂などが内部にはいらないようにしてください。



ご使用のまえに

リモコンについては？

- 乾電池の交換時期
リモコンで操作できる距離が短くなってきた場合は、乾電池が消耗しています。全て同時に新品に交換し、新旧を混ぜて使用することは避けてください。

ビデオカセットテープについては？

- ホコリやチリの多いところには置かないでください。
- 湿気の多い場所、カビの発生しやすい場所には置かないでください。
- 直射日光の当たる場所や熱器具のそばなど高温になる場所には置かないでください。(車のダッシュボードやリヤウィンドウに放置しないでください。)
- 強い磁気の発生する場所(モーター、磁石、TVセット、スピーカーのそばなど)には置かないでください。
- ビデオカセットテープの上に重いものを置かないでください。ビデオカセットテープが変形して使用できなくなることがあります。
- テープがたるみ、テープに傷を付けることがありますので使用後は、テープの始めまで巻なおしてから、所定のケースに入れて、たてて置いてください。

キャビネットのお手入れは？

- ベンジン、シンナーなどでふかないでください。

キャビネットの表面はプラスチックが多く使われています。アルコール、ベンジン、シンナーなどでふいたりすると変質したり、塗料がはげることがありますので避けてください。



- 汚れは柔らかい布で軽くふき取ってください。

キャビネットや操作パネル部分の汚れは柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤に浸した布をよく絞ってふき取り、濡いた布で仕上げてください。



- 化学ぞうきんをご使用の場合は、その注意書に従ってください。

- 殺虫剤などに注意しましょう。

キャビネットに殺虫剤など揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにすると、変質したり塗装がはげるなどの原因となります。



- お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

ビデオヘッドのお手入れは？

■ ビデオヘッドの点検について。

ビデオは高精度な技術によって構成された精密な機器です。特にビデオヘッドやビデオテープを動かす機械部分は、お使いになる間に汚れたり摩耗したりすると、画質が損なわれます。

美しい画面をご覧いただくためには、使用環境（温度、湿度、ほこり）などによって異なりますがおよそ1000時間をめどに点検（清掃、注油、一部部品交換）されることをおすすめします。

くわしくは、お買い求めの販売店にご相談ください。

■ ビデオヘッドの交換について

ビデオヘッドはレコード針と同じように磨耗します。ビデオヘッドが磨耗しますと鮮明な映像が映らなくなることがあります。このような場合はビデオヘッドの交換が必要です。ビデオヘッドの交換はお買い求めの販売店にご相談ください。なおビデオヘッド交換の費用についてもお買い求めの販売店にご相談ください。

■ 汚れはクリーニングしてください。

古いテープや傷ついたテープの再生などによる汚れが原因で、再生時の画像がザラザラしたり、ノイズが入ったり、ブルーバックになることがあります。このような症状が出たときは販売店にご相談のうえ、高品質のクリーニングテープをお求めになり、クリーニングしてください。ただし、クリーニングしすぎるとヘッドをいためますので、必ず説明書をよくお読みください。

ヘッドクリーニングテープを使用しても効果がない場合のクリーニングは技術を要しますので、お買い求めの販売店にご相談ください。



ザラザラした映像



鮮明な映像



ノイズが入った映像



ブルーバック画面

■ ご購入メモ

このビデオの製造番号は背面に記してあります。この説明書をご購入記録として大切に保存し、お役立てください。

ご購入年月日	:	_____
ご購入販売店名	:	_____
販売店の住所	:	_____
販売店の電話番号	:	_____
型番	:	_____
製造番号	:	_____

もくじ

■ はじめに

ご使用のまえに	2
本機の特長	12
テレビとの接続	13
各部のなまえ	14
フロント（正面）	
リア（背面）	
テープ走行表示	
リモコン各部のなまえと使いかた	15
各部のなまえ（リモコン）	
リモコンの使いかた	
リモコン乾電池のいれかた	
DC電源で楽しむ場合	16
ビデオカセットテープの出し入れ	17
ビデオカセットテープの入れかた	
ビデオカセットテープの出しかた	

■ 基本的な使いかた

再生のしかた	18
ビデオカセットテープを再生するには	
早送り、巻戻しをするには	
トラッキング調整について	

■ 便利な機能

いろいろな機能	20
リピート再生	
レンタルセクター	
ビデオサーチ / 2段階ビデオサーチ	
静止画再生	

■ その他

故障かな？でももう一度調べましょう	22
付属品	22
仕様	23
アフターサービスについて	裏表紙

本機の特長

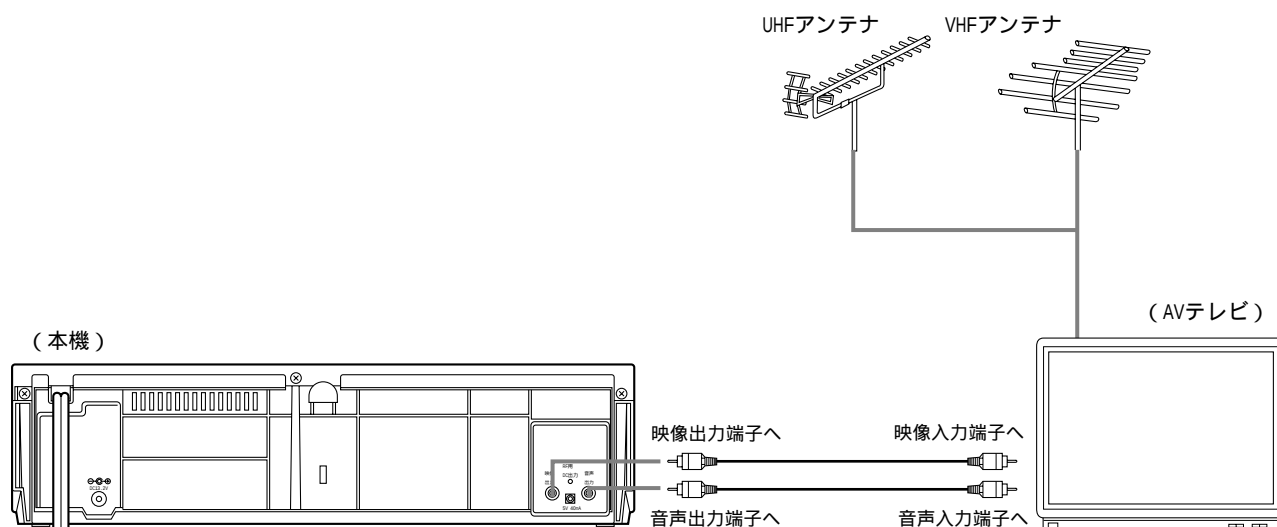
- S-VHS簡易再生
S-VHS方式で録画されたビデオテープも簡易的に見ることができます。
- デジタルトラッキング
適切な映像のノイズ調整—トラッキング調整をマイコンが自動的に行います。

テレビとの接続

映像・音声入力端子のついたテレビとの接続（AV接続）

（くわしくは、テレビの取扱説明書をごらんください。）

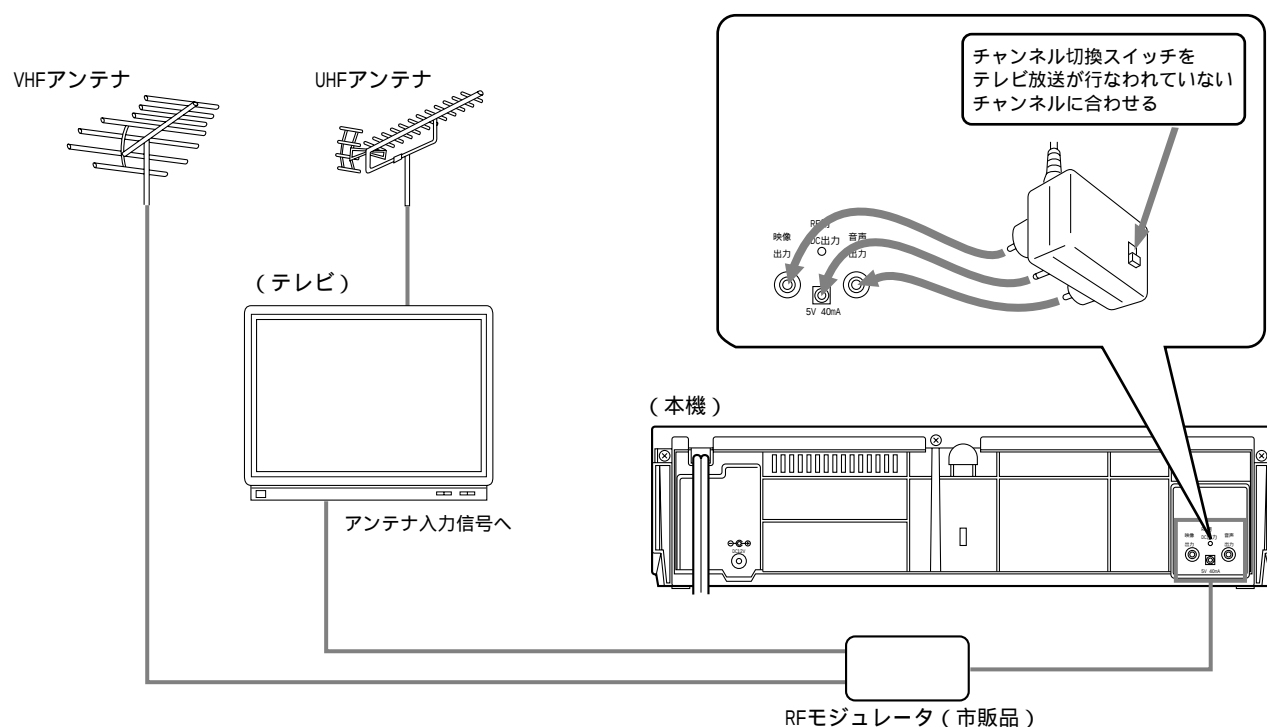
- ビデオを見るときはテレビ側の入力切換などを「ビデオ」にしてください。



映像・音声入力端子のないテレビとの接続（RF接続）

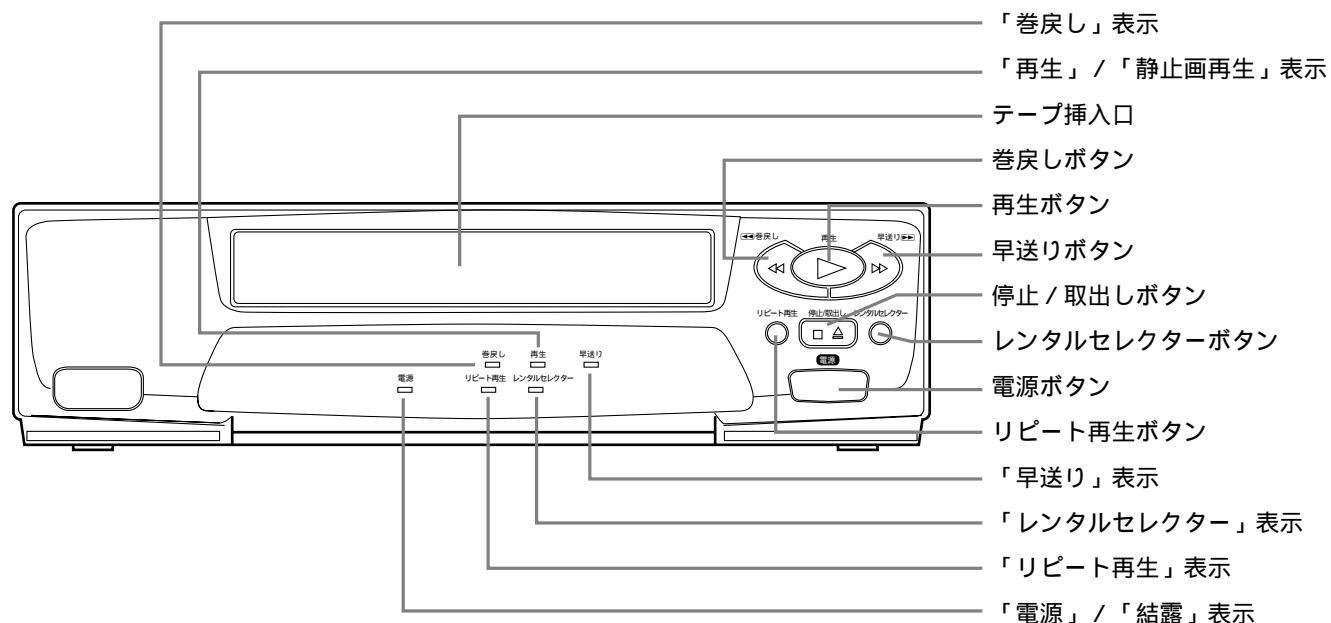
RF接続の場合は、市販のRFUアダプターが必要です。

- RFUアダプターはSONY製-RFU-89KBの使用をおすすめします。（「SONY」はソニー株式会社の登録商標です。）
- くわしくは、市販のRFUアダプター等の説明書をご覧ください。
- 市販のRFUアダプターに関するお問い合わせは、裏表紙に記載されております各営業所、または、サービスステーションにお問い合わせください。



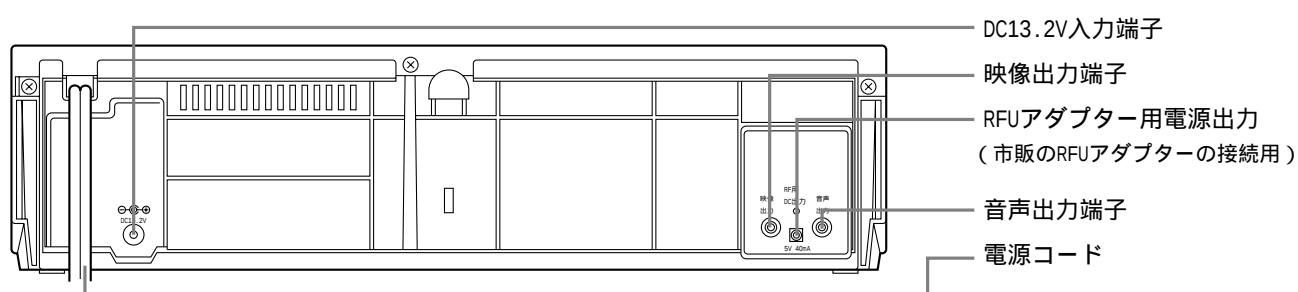
各部のなまえ

フロント（正面）



巻戻し 再生	ビデオサーチ （再生中に巻戻しすると表示）
再生 早送り	ビデオサーチ （再生中に早送りすると表示）

リア（背面）



電源コードについて

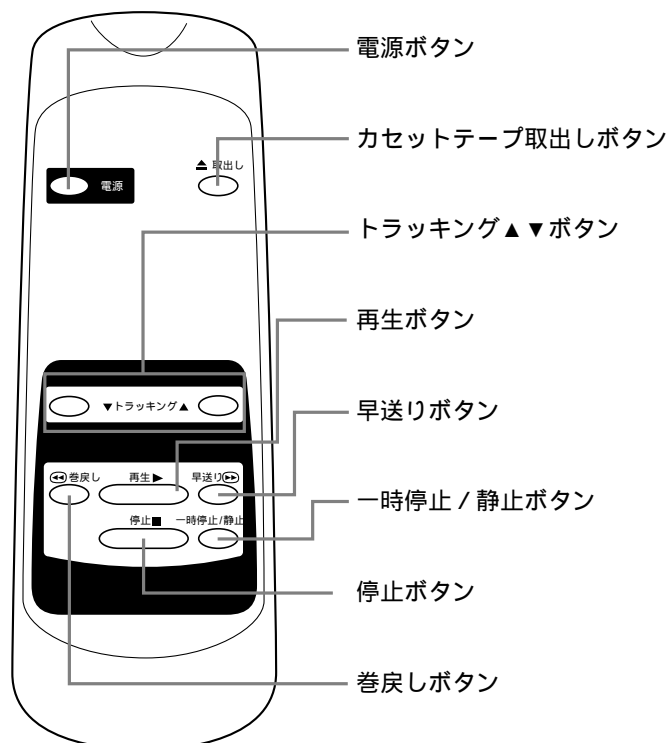
テープ走行中（再生、録画中など）に電源コードをコンセントから抜くと、テープのから回りなどトラブルの原因となります。電源コードを抜くときは、テープを取出し、電源を切ってから行ってください。

ご注意

イラストは、説明のため実際とは異なる場合があります。

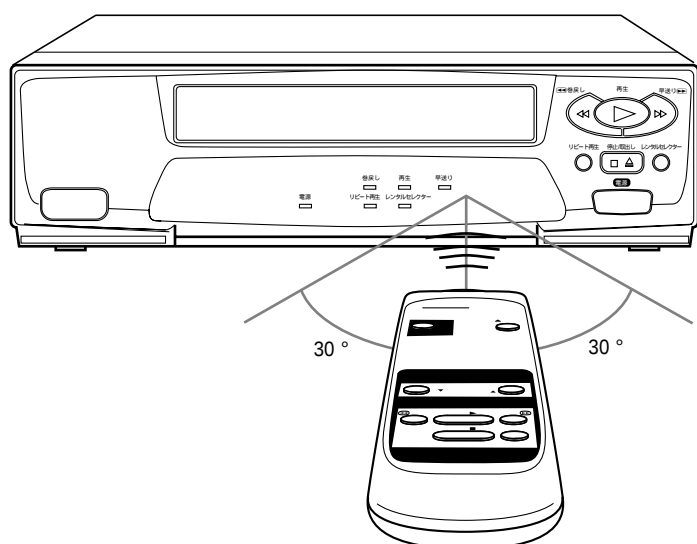
リモコン各部のなまえと使いかた

各部のなまえ（リモコン）



リモコンの使いかた

- センサーにむけて操作してください。
距離 - センサー正面より7メートル以内です。
角度 - センサーより下左右30度以内です。
上からは15度以内です。

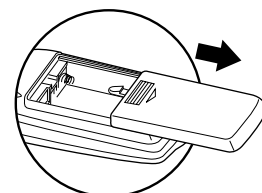


ご注意

イラストは、説明のため実際とは異なる場合があります。

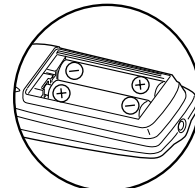
リモコン乾電池の入れかた

1 リモコン裏側のフタをはずす

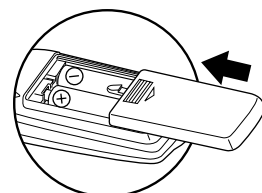


2 乾電池を入れる

乾電池の+と-を確かめてください



3 フタをつける



ご注意

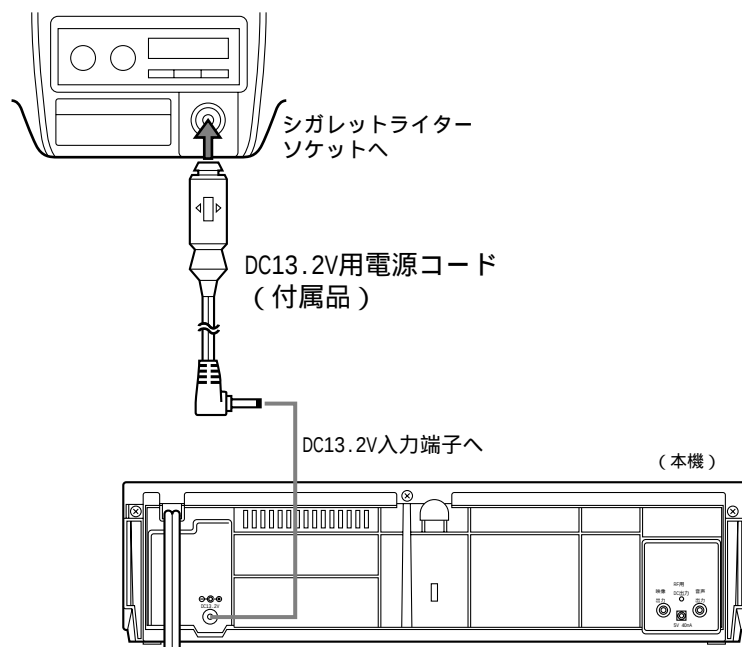
- リモコン操作ができる距離が短くなってきたら、乾電池が消耗してきています。新しい乾電池に交換してください。（乾電池の寿命は通常のご使用で約1年です。）
- 新しい乾電池と古い乾電池、また種類の違う乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 乾電池をショートさせたり、分解や加熱、また火の中に投入したりしないでください。
- 長期間使用しないときは、リモコンから乾電池を取出してください。

DC電源で楽しむ場合

付属のDC13.2V用電源コード（DC13.2Vマイナス接地 ）以外はご使用できません。

● DC13.2V対応時の接続のしかた

DC13.2V入力端子に本機付属のDC13.2V用電源コードの出力側（小）を接続し、シガレットライターのソケットに入力側（大）を接続すると、DC電源でビデオソフトをお楽しみいただけます。



本機は車載仕様ではありません。

DC13.2V電源でご使用になる場合は、取り扱いの注意事項を充分にお読みになってからお使いください。

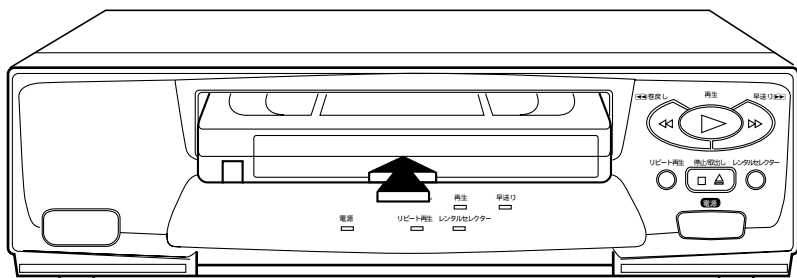
ご注意

- 自動車のシガレットライターより電源を供給される場合は、必ずエンジンをかけた状態でお使いください。ご使用後はシガレットライターのソケットからDC13.2V用電源コードを抜いておいてください。自動車のバッテリーが過放電する原因となります。
- 本機はDC13.2Vマイナス接地専用です。DC24Vやプラス接地では対応できません。
- 自動車内に放置しないでください。窓を閉めきった自動車内（特に夏期）などに放置すると、キャビネットが変形したり故障の原因になります。
- 強い振動や衝撃に注意しましょう。本機に強い振動や衝撃を与えないよう注意してください。故障の原因になります。

ビデオカセットテープの出し入れ

ビデオカセットテープの入れかた

テープが見える方を上に、ラベルが手前にくるようにビデオカセットテープを入れます



- 電源ボタンを押さなくても、自動的に電源が入り再生が始まります。(オートパワーオン、オートプレイ機能)

ビデオカセットテープの出しかた

取出しボタンを押すと、自動的にビデオカセットテープが出てきます

- 電源が切れていても取出せます。(パワーオフ イジェクト機能)

このビデオは、**VHS**方式のビデオです。

VHS マークのついたビデオカセットテープ以外は使用できません。

ご注意

- お子様がテープ挿入口から手をいれないようにご注意ください。けがをする場合があります。
- テープ挿入口には、ビデオカセットテープ以外のものを入れないでください。

再生のしかた

ビデオカセットテープの再生をするには

準備

- テレビの電源を入れ、入力切替などを「ビデオ」にしてください。

1

録画されたビデオカセットテープを入れる

- 自動的に電源が入り、再生が始まります。
(ビデオカセットテープがすでに入っているときに、再生、早送り、巻戻しボタンを押すと自動的に電源が入ります。)

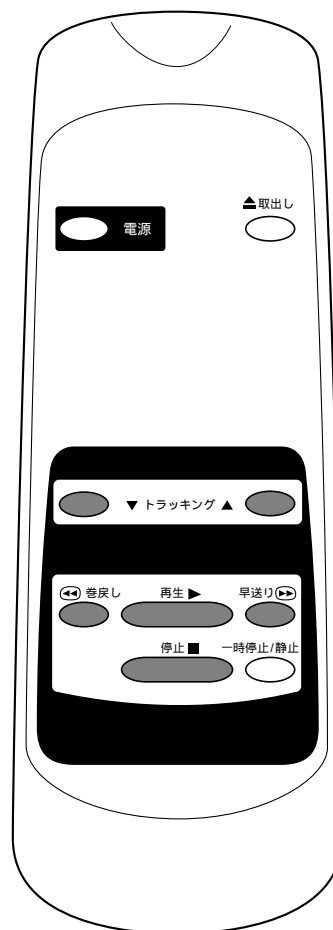
3

停止ボタンを押すと再生は止まります

2

停止の状態から再生するときは再生ボタンを押す

- 再生が始まります。



S-VHS簡易再生機能(SQPB)について

S-VHS方式で録画されたビデオカセットテープを簡易的に見ることができます

“再生のしかた”はノーマルVHSテープと同じです

- S-VHSかノーマルVHSテープかを自動的に判別し再生します。
- S-VHS本来の高解像度は得られません。また画面にノイズがある場合があります。
- SQPBとはS-VHS Quasi Playbackの略です。
- ビデオサーチ・静止の時は映像が乱れたり色が抜けたりします。

- 電源オン時にカセットテープを入れた状態で電源プラグを抜き、再び差し込むと、自動的に約5秒間巻き取り動作を行います。
- 再生中にテープが終わると自動的にテープを巻戻し、ビデオカセットテープを排出して電源が切れます。
- ビデオカセットテープ挿入直後や、再生停止のあと再生ボタンを押すと約1.5秒で画面に映像がでます。(クイックプレイ機能)

早送り、巻戻しをするには

- 1 停止状態になっていることを確認する
- 2 早送りボタン（または巻戻しボタン）を押す
- 3 停止ボタンを押すと早送り（または巻戻し）は止まります

ご注意

- 停止後5分以上経つと、テープ保護のためクイックプレイ機能は働きません。
- デジタルトラッキング調整中は、画面にノイズがでることがあります。
- 他のビデオカセットテープレコーダーで録画したテープを静止画再生にしたとき、トラッキング調整してもノイズが消えないことがあります。
- 録画状態の悪いテープの場合、デジタルトラッキング調整では最良点に合わないことがあります。ノイズが少なくならないときは、マニュアルトラッキング調整をしてください。

基本的な使いかた

トラッキング調整について

他のビデオで録画したテープを本機で再生すると、映像にノイズがでる場合があります。その調整を行なうのがトラッキング調整で、デジタル調整とマニュアル調整の2つの方法があります。テープを再生するとデジタルトラッキング調整が自動的に行われますが、ノイズが少なくならない場合はマニュアルトラッキング調整をしてください。

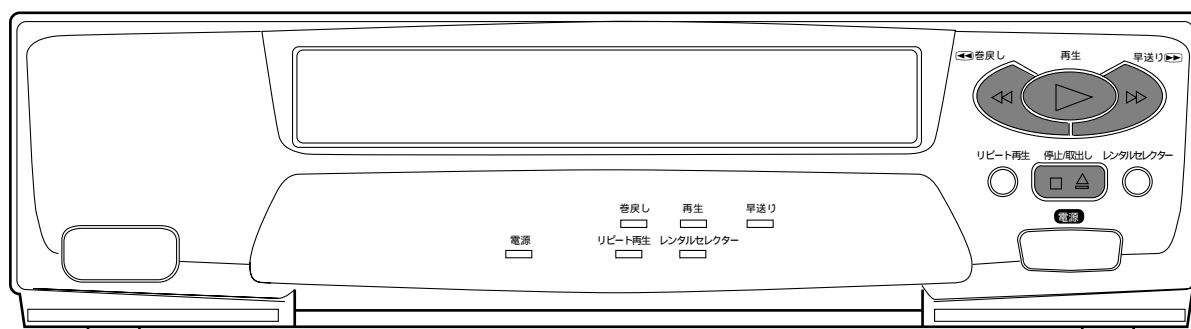
（デジタルトラッキング調整）

再生中、自動的に調整します。

（マニュアルトラッキング調整）

デジタルトラッキング時にテレビ画面を見ながらトラッキング（▼▲）ボタンで、ノイズが最も少なくなる位置に合わせてください。

- マニュアルトラッキングからデジタルトラッキングにする時は、1度停止ボタンを押してから再生してください。



いろいろな機能

リピート再生

テープが終わりまできると、巻戻し→再生をくり返します。

リピート再生ボタンを押す

- リピート再生表示が点灯する。

リピート再生を解除するときはリピート再生ボタンを押しリピート再生表示を消します

レンタルセクター

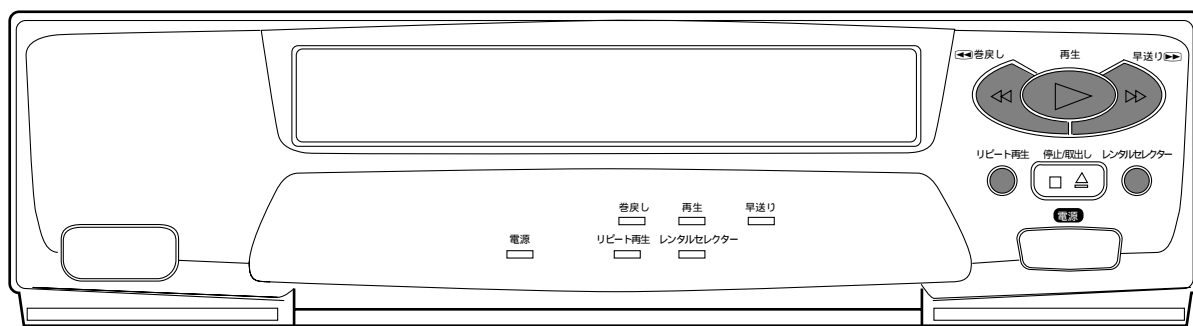
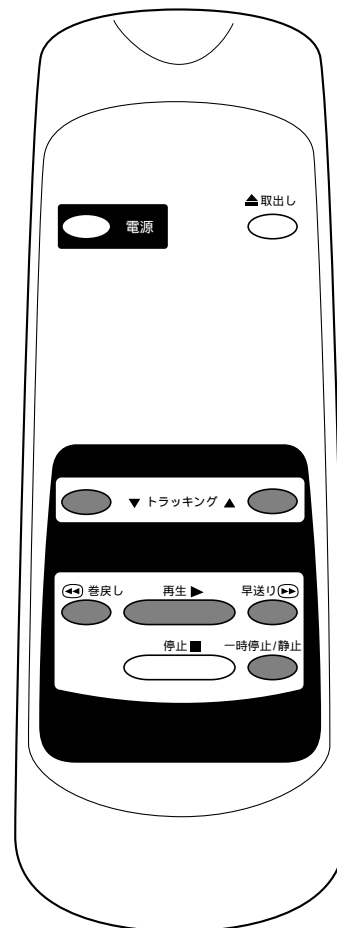
ダビングテープ、レンタルビデオカセットテープなどの映像ノイズを再生時に低減するための機能です。

- レンタル オン - レンタルビデオカセットテープ、ダビングテープ、などの再生時に、映像ノイズを低減します。
- レンタル オフ - 上記以外の通常の再生時はオフに設定します。

レンタルセクターボタンを押す

- レンタルセクター表示が点灯します。

レンタルセクターを解除するときはレンタルセクターボタンを押しレンタルセクター表示を消します



ビデオサーチ / 2段階ビデオサーチ

画面を見ながら、巻戻し再生、早送り再生ができます。(音声はできません。)

再生中に巻戻しボタン、または早送りボタンを押す

- 5倍速で再生します。

再生ボタンを押すと再生に戻ります

録画スピード「3倍」で録画したテープは5倍速と15倍速の2段階でビデオサーチできます。

再生中に巻戻しボタン、または早送りボタンを

- 1度押す...5倍速で再生します。
- 2度押す...15倍速で再生します。
- 録画スピード「3倍」での再生中は、巻戻し、または早送りボタンを押すごとに5倍、15倍が切り換わります。

録画スピード 操作方法	「標準」	「3倍」
再生中に1度押す	5倍速で再生	5倍速で再生
再生中に2度押す	5倍速で再生	15倍速で再生

ご注意

- ビデオサーチ、2段階ビデオサーチは再生時以外は操作できません。
- ビデオサーチ、2段階ビデオサーチ中は画面にノイズが出ます。
- ビデオサーチ、2段階ビデオサーチを始めるときや、ふつうの再生に戻るとき、一瞬画面が乱れることがあります。

画像がゆがむ、上下方向に流れるときはテレビ側で調整してください。(テレビによっては調整できません。)

静止画再生

一瞬の場面などを、止めて見ることができます。(音声はできません。)

再生中に一時停止 / 静止ボタンを押す

- 静止画再生が5分以上続くと、ビデオは自動的に停止します。

再生ボタンを押すと再生に戻ります

ご注意

- 静止画再生は、再生時以外は操作できません。

静止画面でノイズが出るときは

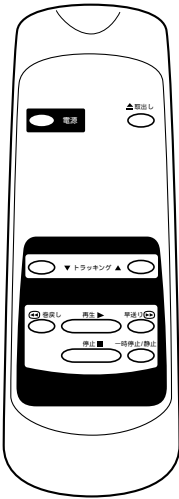
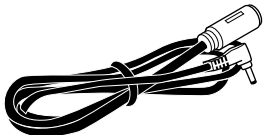
- 再生中に一時停止 / 静止ボタンを数回押す。(録画スピード「標準」で録画されているテープは「3倍」で録画されているテープより多くノイズがでます。)
- 画像がぶれる場合は、トラッキング(▼▲)ボタンで画像のぶれがなくなるように調整してください。(テレビによっては調整できない場合があります。)

故障かな？でももう一度調べましょう

この取扱説明書にそって操作しても正常に働かないときは、下記を参照しながら点検してください。

症 状	原 因	処 置	ページ
電源がはいらない。	- 電源プラグがはずれている。 - 電源が「切」になっている。	- 電源プラグをコンセントに差し込む。 - 電源を「入」にする。	18
電源が「入」、カセットテープが入っているのに動かない。	結露表示が出ている。	表示が消えるまで待ってから操作する。	9
再生画像にノイズが出る。	- テレビの画面調整が正しくない。 - ビデオヘッドが汚れている。	- テレビの画面調整をする。 - ヘッドのクリーニングが必要なので、近くの販売店に相談する。	21 11
再生画像がでない。	テレビの入力切換などが「ビデオ」になっていない。	テレビの入力切換などを「ビデオ」にする。	18
再生画像の一部にノイズが出る。	- トラッキングの調整が合っていない。 - 別のビデオで録画したカセットテープを再生している。	見やすい画像になるように、トラッキング（▼▲）ボタンで調整する。	19
リモコンで操作できない。	- リモコンがセンサーを向いていない。 - リモコンと本体が離れすぎている。 - リモコンとセンサーの間に障害物がある。 - リモコンの電池が消耗している。	- リモコンをセンサーに向ける。 7 m以内の所で操作する。 - 障害物を取り除く。 - 電池を交換する。	15
カセットテープを入れた直後、カセットテープがでてきた。	テープを保護するための安全機構が働いた。	1度カセットテープを取出してから、入れ直す。	16

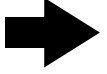
付属品（必ずお確かめください）

リモコン（1）	単3乾電池（2）	DC13.2V用電源コード（1）
		
	AVコード（1組）	取扱説明書（1） 保証書（1）
		

仕様

一般仕様	テレビシステム	NTSC方式
	使用テープ	1/2インチ (VHS)
	テープ速度	「標準」: 33.4mm/秒、「3倍」: 11.1mm/秒
	端子	映像出力
		音声出力
		RFUアダプター用 DC出力
		DC13.2V入力
電氣的仕様	映像出力インピーダンス	75Ω
	映像出力レベル	1.0Vp-p
	音声出力レベル	-6dBv (1kΩ)
	映像 S/N 比	45dB
	音声 S/N 比	40dB
その他	電源	AC100V, 50/60Hz または DC13.2V
	消費電力	10W (AC電源使用時) 8W (DC電源使用時)
	寸法	360 (幅) × 92 (高さ) × 245 (奥行) mm
	重量	約3.0kg

都合により製品の仕様および外観の一部を予告なく変更することがあります。

愛情点検		● 長年ご使用のビデオデッキの点検を！		(熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。)	
	このような 症状は ありませんか	●再生しても映像や音が出ない。 ●変なにおいがしたり、煙が出たりする。 ●内部に水や異物が入った。 ●時計表示などに異常がある。 ●テープを傷めた。 ●その他の異常や故障がある。		ご使用 中止	このような時は、故障や事故防止のためスイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして、必ずお買い求めの販売店にご連絡下さい。

ビデオデッキの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後 8 年です。

アフターサービスについて

1) 保証書（別に添付してあります）

販売店から必ずお受取りください。「販売店名・ご購入年月日」の記載をご確認のうえ、大切に保存してください。

2) 保証期間はお求めの日から1年間です。

ビデオヘッド・各種ベルトなどの消耗部品については、業務用や特殊使用の場合、保証期間内でも「有料修理」です。

3) 保証期間中、修理を依頼されるとき

この説明書の「故障かな？でももう1度調べましょう」をよくお読みになり、点検を繰り返しても正常に作動しないときは、商品に保証書を添えて、販売店に御持参ください。保証書の記載内容に従って、販売店が修理いたします。

ご連絡いただきたい内容：

- ご住所・ご氏名・電話番号
- 故障または異常の内容
- 製品名・製造番号・ご購入日

4) 保証期間経過後、修理を依頼されるとき

まず、販売店にご相談ください。修理によって製品の機能を維持できる場合は、ご希望により有料修理をさせていただきます。

5) 補修用性能部品の最低保有期間

このビデオの補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）は、製造打切後最低 8 年間保有してあります。この期間は、通商産業省の指導によるものです。

6) 保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明な点は

販売店、または最寄りのサービスセンター並びに営業所までお問い合わせください。

この製品についてわからない点やご質問、故障の場合は、お買い上げの販売店または下記FUNAIサービス窓口並びに営業所までお問い合わせください。

〔北海道サービスセンター〕	T E L. (011)281-0130
〒060 札幌市中央区大通西14-3 みふじビル1F	
〔札幌営業所〕	T E L. (011)281-0271
〒060 札幌市中央区大通西14-3 みふじビル1F	
〔東北サービスセンター〕	T E L. (022)299-1658
〒983 仙台市宮城野区榴岡4-13-1 サン・アドバンスビル2F	
〔仙台営業所〕	T E L. (022)299-1650
〒983 仙台市宮城野区榴岡4-13-1 サン・アドバンスビル2F	
〔関東サービスセンター〕	T E L. (0426)79-5402
〒192-03 東京都八王子市越野24-11	
〔大宮営業所〕	T E L. (048)824-3531
〒338 埼玉県与野市新中里5-20-6	
〔東京営業所〕	T E L. (03)3254-0212
〒101 東京都千代田区外神田4-11-5 船井ビル	
〔横浜営業所〕	T E L. (045)474-2821
〒222 横浜市港北区新横浜1-11-4 第一ハマダビル4F	
〔長野営業所〕	T E L. (0262)24-2009
〒380 長野市栗田86 高山ビル1F	
〔中部サービスセンター〕	T E L. (052)735-0440
〒466 名古屋市昭和区鶴舞3-4-3 富田ビル2F	
〔名古屋営業所〕	T E L. (052)733-3146
〒466 名古屋市昭和区鶴舞3-4-3 富田ビル2F	
〔北陸営業所〕	T E L. (0762)49-0271
〒921 金沢市新保本町3-7 サンハイツ西納1F	
〔近畿サービスセンター〕	T E L. (0720)70-0661
〒574 大阪府大東市中垣内7-7-1	
〔大阪営業所〕	T E L. (0720)70-9390
〒574 大阪府大東市中垣内7-7-1	
〔中国サービスセンター〕	T E L. (082)294-0142
〒733 広島市西区楠木町1-15-1 メゾン・ド・楠木第二山田ビル1F	
〔広島営業所〕	T E L. (082)294-0133
〒733 広島市西区楠木町1-15-1 メゾン・ド・楠木第二山田ビル1F	
〔岡山営業所〕	T E L. (086)279-8063
〒703 岡山市兼基164	
〔四国サービスセンター〕	T E L. (0877)44-2335
〒762 香川県坂出市西大浜北1-6-36	
〔香川営業所〕	T E L. (0877)44-2333
〒762 香川県坂出市西大浜北1-6-36	
〔九州サービスセンター〕	T E L. (092)475-1252
〒812 福岡市博多区山王1-8-35 山王岩瀬ビル1F	
〔福岡営業所〕	T E L. (092)475-3225
〒812 福岡市博多区山王1-8-35 山王岩瀬ビル1F	
〔鹿児島営業所〕	T E L. (099)227-2710
〒892 鹿児島市小川町1-14 小川ハイツ1F	

〔フナイ販売株式会社（大阪本社）〕

〒574 大阪府大東市中垣内7-7-1

〔フナイ販売株式会社（東京支社）〕

〒101 東京都千代田区外神田4-11-5 船井ビル

所在地、電話番号は都合により変更する場合がございますので、ご了承ください。（96年 9月 現在）

本機を使用中、万一これらの不具合により再生できなくなった場合の録画内容の補償についてはご容赦ください。

■著作権に関する重要事項

あなたがテレビ放送やレコード、録画物などから録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

販売元 / フナイ販売株式会社 〒574 大阪府大東市中垣内7丁目7番1号

製造元 / 船井電機株式会社 〒574 大阪府大東市中垣内7丁目7番1号

V5003JD (0VMN01758)